

豊田市主催 令和8年度 高卒就職者採用・定着強化支援事業
高卒人材採用育成セミナー

指定校求人

一人2社制^{*}で

※参考:愛知労働局プレスリリース3月30日
2027年3月新規中学校・高等学校等卒業者の就職に係る推薦及び選考開始期日等の申し合わせについて



高卒採用のルールが変わる

高卒求人倍率**4.89倍**の激戦の時代に
選ばれる企業とスルーされる企業の差とは?

6.18 | 木 |
14:00 ▶ 16:00

とよた市民活動センター ホール

愛知県豊田市若宮町1丁目57-1 T-FACE A館 9階

参加無料

対象企業 豊田市内に事業所がある企業

※業種は問いません。

対象 人事担当者・経営者・
高卒就職者指導担当者

お申込み 裏面の二次元コードから

申込期限 6月17日(水)

こんな企業の人事担当者様におすすめ

- ✓ 高卒採用ができていない企業
- ✓ 採用したけど育成制度が整っていない
- ✓ 若手が早期離職してしまう企業

高卒
求人倍率
4.89^{※1}倍

高校卒業者
就職希望率

約**17.5**^{※2}%

※1 愛知労働局 令和8年3月新規高等学校卒業予定者の
求人・求職・就職内定状況(令和8年1月末現在)

※2 就職希望者数(8435人)÷卒業予定者数(愛知県で約4.8万人)

高卒採用の新常識

なぜ今、採用と育成の 一体化が必要なのか？

従来の「求人票を出すだけ」の採用は、もはや通用しません。

生徒の選択肢が増え、企業間競争が激化する今、選ばれるための「自社の魅力発信（動機付け）」と、安心して働ける育成体制の提示が不可欠です。

一人2社制とは？

愛知県で長く続いた「一人1社制（推薦・単願制）」が見直され、生徒が一度に2社まで応募・選考可能になる制度です。生徒にとっては選択肢が広がる一方で、企業にとっては内定辞退のリスクや、競合他社とのシビアな比較が激化します。

高校側の動き

より多角的な進路指導へ。
生徒に「比較検討」を促す
体制に変化します。

企業の課題

他社にない自社で働く
魅力と将来の成長性を
語る力が求められます。

採用と育成課題を完全攻略する2時間

- 1 高卒就職の実情・トレンド解説**
最新データから紐解く一人2社制が市場に与えるインパクト
- 2 高校進路指導教員トークセッション**
学校側はどう動くか？指導担当教員の本音と実情、企業への期待を聞く。
- 3 企業が取り組むべきアクションと先進事例**
採用難を突破し、若手が定着・活躍している企業の共通点とノウハウ。
- 4 採用・育成課題セルフチェック**
自社の現状を客観的に把握し、明日からの具体的な改善ポイントを明確化。
- 5 昨年の研修参加者(若手社員)による登壇**
豊田市「高卒特化型研修」を経て、彼らはどう成長したのか？生の声を直撃。



MERIT 01
高卒採用の
最新トレンドが
わかる

MERIT 02
高校現場の
本音を
直接聞ける

MERIT

MERIT 03
即実践可能な
ノウハウの習得

MERIT 04
採用から
育成への
成功イメージが
描ける

連動 企画

高卒特化型育成研修

高卒特化型育成研修とは、10月から全5回シリーズで実施する、高卒就職者入社1～5年目を対象とした、「定着」「メンタル支援」「成長」を目的とする育成研修です。詳細・申込みについては、6月18日のセミナーでお伝えします。

第1回 10月22日(木)

第2回 11月19日(木)

第3回 12月17日(木)

第4回 27年1月21日(木)

第5回 27年2月19日(金)



地域に同期をつくり離職を防ぐ

早期の社会人基礎力・マインドセット

主体的に取り組むキャリア自律を支援

申込方法

二次元コード、または下記URLより
専用フォームへアクセスし、
必要事項をご入力の上お申し込みください



お申し込みURL: <https://forms.gle/cZcMd25GiXvRBk4v8>

申込期限: 6月17日(水)まで

主催 豊田市産業部産業人材活躍課

企画運営 一般社団法人アスバシ

連愛知県名古屋市中熱田区沢下町 8-5 愛知私学会館東館
TEL: 052-881-4401 WEB: <https://asubashi.org>

連絡先 jim@asubashi.jp

講師紹介

一般社団法人アスバシ
代表理事

毛受 芳高

MENJO YOSHITAKA

2020年より、厚生労働省キャリアコンサルタント向け
更新講習「高卒就職」講師を務める



名古屋大学大学院人間情報学研究科で認知科学を修了。高校と地域をつなぐキャリア教育コーディネーターで25年の実績。愛知県内で年間 5000 名をこえる高校生のインターンシップを拡大している。高卒就職の支援でも実績多数。名古屋市教育委員会キャリア教育推進センター副センター長も兼務。